

## 2026年2月22日（日） 愛鷹山（越前岳 1504m）

新春雪山登山として、愛鷹山を選びました。過去にも何回か登っていて、その都度目の前に広がる雪を冠した富士山の素晴らしさに圧倒されました。また登山道で遭遇する霧氷も感動的です。

今回も「感動を再び！」と張り切って行ったのですが、例年よりも少ない降雪量と、決行日の2、3日前からの季節外れの暖かさで少々期待が外れました。ちょっと残念でした。

エピソードも含めてレポートします。参加者は根岸さん、服部さん、中島さん、吉松の4人です。



8時55分 御殿場駅に集合

電車の中から撮影したときの富士山はこんなにも見事だったのですが・・・

トヨタレンタカー駅前店で車を借りて、一路 十里木高原駐車場へ向かった。

### 【レポート冒頭から突然ですが、中島さん、歯痛で寝不足】

数日前から歯痛が始まる。起きているときと、水を口に含んでいるときは痛みが無いそうなのですが・・・。横になって寝ようとするとう痛みが戻るという。今回は寝不足状態で登山に参加する羽目になりました。



9時30分

十里木高原駐車場に到着

しっかりと登山準備を済ませて、いざ出発



登山道入り口で



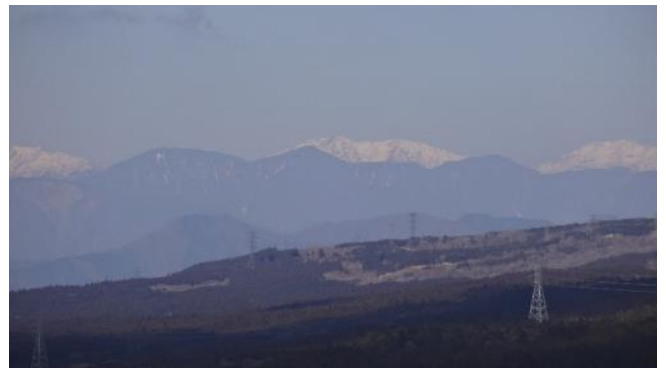
長い長〜い階段を展望台まで登る。

このあたりには、雪は全く無い。  
気温が上がってくると足元がぬかるんでき  
そうであった。



展望台で暫し休憩

見事な富士山が目の前に広がるはずだったのだが、既に雲がかかりはじめていた。  
今年は、富士山の冠雪も大分少ないようだ。  
目を左に転ずると、遠方に南アルプスの山々が頭だけをのぞかせていた。



展望台から先は、樹木も増えて少し登山道  
らしくなってきた。

2月上旬に降った雪が少しだけ残ってい  
た。

10時25分 馬の背見晴台に到着



この時間になると、富士山はすっかり雲に覆われてしまった。

馬の背見晴台から更に20分程登ったあたりで、登山道が凍り始めて危険を感じるほどになってきた。準備していた軽アイゼンを装着することにする。

#### 【根岸さんの軽アイゼンの留め具が突然プツン】

軽アイゼンの硬質ゴムが切れてしまった。購入から大分年数が経っていたようで、左右とも同時に切れてしまったのだ。予備として持参していた吉松の靴紐2本で応急処置をして、何とか事なきを得た。



靴紐でアイゼンをしっかり固定したあとは、登山には支障をきたさなかった。



11時25分 「平坦地」に到着

暫しの休憩

山頂まであと600m、50分の道のりだ。



服部、中島女性組は健脚だ。

根岸、吉松の男性組は後を追う格好になった。



「平坦地」を一緒に出発するのだが、歩き始めると瞬く間に女性の姿がはるか先になる。

12時10分

女性二人は先に山頂到着（1504m）



タイミングに恵まれていれば山頂の木々が霧氷でキラキラしているのだが、残念至極！！

今日の山頂は風が強く、しかも雪解けで足元はドロドロ状態であった。

とてもここでは昼食休憩は出来ない。

男性二人が到着するまでに、先行の女性が風の当たらない昼食場所を確保して待っていてくれた。



山頂から少し下った場所での昼食タイムとなった。腰を下ろす場所もなく、立ったままの昼食だ。

吉松持参の日本酒「たる酒」で乾杯した。

お腹が満たされた後に足元の悪い山頂に戻って、記念写真に収まった。



風が強く視界も悪いので早々に下山開始  
下りも早い女性は、まともや視界から消えた。



13時7分

男2人は「平坦地」到着

【根岸さん、足がつる】

13時16分、順調だった根岸さんの右足がつりはじめた。持参の「ツムラ漢方68」を服用して、治まるのを待った。

一旦おさまったのだが、暫く歩くと今度は左足がつり始めて、再び漢方を服用。何とか下山まで持ちこたえた。



足がつりそうな予兆にまずは休憩

漢方の服用と水分補給で対処

13時47分 大分遅れてしまった男性陣も、「馬の背見晴台」で先行の女性たちと合流



14時10分 女性陣は再び先行して展望台に到着。 富士山はすっかり雲の中に隠れてしまっている。



14時23分

女性たちが、先に登山口に戻った。

駐車場の水場でアイゼン、スパッツ、登山靴の泥を洗い落とした。  
まさに泥んこ状態であった。



水道は一ヶ所あるだけ

順番を待つて泥を落とした。

14時45分

計画より15分程遅れたが、予定の「御胎内温泉健康センター」に向けて出発



大浴場と露天風呂のある御胎内温泉健康センター

ユックリ入りたいとの希望により、16時30分までのんびり入浴となった。

泉質良し、広々とした湯船で疲れを忘れた。

さっぱりして、御殿場駅に向けて出発した。

これで駅近くの店で、ビールにありつけられれば完璧である。

### 【吉松はレンタカーの返却予定時刻が頭からすっかりブツン】

レンタカーの返却時刻は15時30分であった。予約時に既に間違っていたのだ。

健康センターから御殿場駅に向かう途中で、突然間違いに気が付いたが、既に後の祭りであった。

返却した時刻は17時近かったが、レンタカーの従業員も大らかなもので、ニコニコして何も言わなかった。

御殿場駅の乗車時刻は17時45分

のんびり居酒屋を探している時間はあまり無かったのだが・・・なんと嬉しや！

駅ビルに「旨唐揚げと居酒屋メシ」と看板を掲げた店があるではありませんか！

躊躇なく飛び込んで、次々と注文

店もそれに応えて、次々と酒や食べ物を出してくれる。30分一本勝負の打ち上げだったが、十分満足した。



30分一本勝負をした居酒屋

「安い、旨い、早い」の三拍子そろった店でした。



雪に恵まれず、登山の方は期待外れでしたが、頑張って4人で登ってきました。

服部さん以外は、それぞれに様々なエピソードもありましたが、楽しんできました。

最後に打ち上げが出来たのが、良かったな～～。